

令和 6 年 9 月 3 日

会 議 録

審 議 会 等 の 名 称	令和 6 年度第 1 回函南町景観審議会
庶務を担当する所属	都市計画課
会 議 の 開 催 の 日 時	令和 6 年 8 月 22 日（木）午後 2 時から午後 3 時 38 分まで
会 議 の 開 催 場 所	函南町役場 5 階 第 1、第 2 会議室
出席者（職・氏名）	函南町景観審議会委員 会 長 伊藤 光造 副会長 仁科 和晴 委 員 西村 悟、棚井 俊彦、小川 洋輔、菅野 実、 竹下 輝彦、小永井 博之 建設経済部長 平井 輝久 都市計画課 課 長 中村 大 課長補佐 佐野 武将 係 長 佐川 光平 主 査 高井 彩 主 事 江田 朝夫
議 題	(1) 景観重要樹木の指定について (2) 写真コンテストについて (3) 「眺望地点」の案内看板設置について（報告） (4) 太陽光発電施設の景観形成基準の見直しについて (5) 景観計画の進捗状況の確認について（報告） (6) その他
審 議 内 容	(1) 景観重要樹木の指定について 指定を検討している「柿沢川沿いのかんなみの桜」は、 県管理河川区域内に植樹されているため、沼津土木事務 所と協議を実施していること、樹木の所有者は、函南町 観光協会であることを報告した。 引き続き、指定に向けて関係各部署と協議・調整を行 うよう意見があった。また、指定された場合は、管理上 の支援策を検討するよう要望があった。 (2) 写真コンテストについて 令和 7 年町民カレンダーの掲載写真募集に結び付け、 現在実施していることを報告した。また、来年度からは 具体的にコンテストを実施する意向を示した。応募要領 の作成では、Q R コードの確認や著作権、肖像権などに 留意するよう意見があった。

	(3)「眺望地点」の案内看板設置について(報告) 案内看板を設置した4か所と板面の貼り換え工事により整備された1か所について、設置状況を報告した。看板のデザインについては、携わる担当が違う課であっても、基本的な景観上配慮すべき考え方に即して設置、計画するよう意見があった。 (4)太陽光発電施設の景観形成基準の見直しについて 次回景観計画改定時に、色彩基準を明確化させるため、低明度・低彩度という表現を改めマンセル値を定めることとした。また、個別基準には太陽光発電施設の配置についても明記する考えを示した。これは、申請者と町の間で解釈の相違がないように町の考えをまとめるよう意見があった。 (5)景観計画の進捗状況の確認について(報告) 函南町景観計画策定から5年が経過したため、計画に掲げている各景観施策について、実績や課題、今後の方針について報告した。 進捗の状況としては、全体計画の4割ほどであり低い印象。今後は、各業界と行政の連携が必要であること、町民参加の取り組みを検討することで町民の意識醸成・向上に努めること、継続して取り組んでいくこと、景観施策だけでなく行政の他の施策との連携を図るなどして、積極的に景観施策を推進するよう意見があった。 (6)その他 特になし
備 考	傍聴者 なし